

就任のご挨拶

施設、病院間の連携と
達成感のある職場を！



蓮根ひまわり苑

看護部長

わたなべ のぶこ
渡邊 信子

時節の候、皆様はますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

私、渡邊 信子は翠会グループ、成増厚生病院内科に入職させていただき、9年前に蓮根ひまわり苑に異動となりました。加藤 あけみ看護部長のもと看護師長の職責で通所、入所の利用者様の日々の健康管理を中心に介護士をはじめ他職種との連携を密にして、利用者そしてその家族の支援を行ってきました。

この度、前任者：加藤部長の定年退職により2010年2月1日付にて看護部長を命ぜられ、今までより数倍の責任の重さを痛感しております。

蓮根ひまわり苑は開設以来、11年目を迎え、職員全員が新たな気持ちで業務に臨んでいます。私も今までより以上に地域の方々、特に認知症者を支援する施設であることを真摯に受け止め、「認知症の看護・介護の充実」、「リハビリの積極的実施」、「人間の尊厳を重視した個別対応」、そして「各職種間の連携および地域ネットワークの強化」の本施設の基本理念に基づき、施設の質の向上を目指したいと思っております。

多くの認知症の方を受け入れる本施設の看護部門の専門性を高めるに、利用者様の日々の生活の中で疾病発症の前に“いつもとすこし違う”という行動の変化、生体のサインを見逃さない“予防的看護”の充実を目指して行きます。結果として速やかに関連病院に移動する施設、病院間の連携を円滑化し、利用者を救命できる看護体制を築いてゆきますので、医療機関のご協力をお願いいたします。

さらに、部長職として重要な役目であります各職種間のコミュニケーションをより一層高め、スタッフ一同が毎日楽しく、達成感ある職場となるよう努めますので、施設職員および翠会グループの皆様のご支援よろしくお願い致します。